



4月26日(木)に平成30年度清流大学の入学式が行われ、在校生31名に新入生1名(五十嵐正子さん)を迎え、新年度をスタートさせました。

今年度も公開講座の実施を計画しています。開催する場合は広報等でお知らせいたしますので、清流大学の雰囲気を知りたい等、興味のある方はお気軽に教育委員会までお声掛けください。



夢を持ち  
楽しく学ぼう  
元気よく

## ■村営プールがオープンします！

6月23日(土)に村営中央プール・トマムプールのオープンを予定しています。今年の夏も、猛暑になる可能性が高いそうです。暑さしのぎや運動不足解消にプールを利用してみませんか？皆さんのたくさんのご利用お待ちしております。

【村営中央・トマム水泳プール】

- ・開放期間：平成30年6月23日～8月下旬(予定)
- ・開放時間：毎日13:00から17:00まで
  - ※水温の低下等により予告なくクローズする場合があります。
  - ※幼児の利用は保護者同伴でお願いします。
  - ※利用の際は大人・子供を問わず水泳帽を着用してください。



## ■村民スポーツレクリエーション大会

7月1日(日)に村の一大イベントである村民スポーツレクリエーション大会が開催されます。

今年も子どもからお年寄りまで参加できる皆で楽しめる種目を行います。

また、今年度より、村民スポーツレクリエーション大会は健康マイレージ事業の対象になります。当日ポイントカードをお持ちになった方には、1ポイント差し上げますので、是非ご活用ください。

- ・日時：7月1日(日)9:00～12:30(予定)まで
- ・競技種目：ゴルフ、超障害物競走(小学生対象)、新ぼくもわたしも(幼児対象)、ただいま断水中、紅白玉よけ、綱引き、世代間交流、村民リレー

※健康マイレージ事業のポイントカードを取得するには事前に申請が必要です。事業についての詳細やカードの申請については、住民課保健予防担当(TEL:56-2122)にお問合せください。

# 【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。

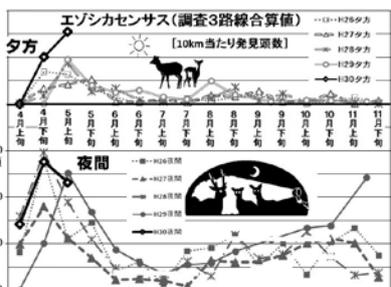
■お問い合わせ

林業振興室

電話 56-2174

## エゾシカ

村では春から秋にかけて、一定の調査基準でシカの観察数を記録し、出没の傾向や、数の増減の把握に努めています(下図)。例年、春の夜間(下段左方)で高い数値を示し、これが最もシカ個体数の動向を反映していると考えられます。今春は前年、前々年並みで、シカは著しく増えてはいないと見られます。一方、日没前(上段)の春の数値は例年より大きく、シカが増えたようにも感じられる結果になっています。



シカが油断している傾向にあるとすれば、捕獲の好機でもありますので、精力的に捕獲を実施してまいります。

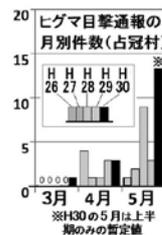
なお4月の駆除捕獲は40頭で、昨年同時期より2割ほど多く、例年並みに回復しました。若手ハンターの活躍が目立っています。

6月から7月にかけてはシカの出産期です。来月頃にはかわいい子ジカを目にすることと思います。

## ヒグマ

例年と比べて5月の目撃通報件数が高くなっています(右図)。少数の用心な個体が目撃件数を引き上げているものと考えられ、字占冠と双珠別各1頭の若グマに由来するものが目撃件数の約半分を占めています。若齢ゆえに警戒心が薄いとみられ、放置すれば人との距離がさ

らに近づくおそれがあります。2頭とも、5月初旬にゴム弾や音による威嚇、追い払いを実施しました。字占冠では以後の出没は途絶えています。双珠別の子はちらほらと目撃されています。継続して監視、対応してまいります。効果を出せない場合は捕獲に進まざるを得ません。ご理解のほど、お願い致します。



6~8月は、フキがヒグマの重要な餌になります。美味しそうなフキのある沢では、先にクマが来て食べていることも多いようです。見通しも悪くなっているため、音を発しながら行動すること、クマの痕跡や気配があったらすぐ引き返すことが、身を守る上で重要です。山林内では十分に注意して下さい。

## アライグマ

春期捕獲を実施中です。今春は5月11日現在までに農家さんのご協力により1頭を捕獲できましたが、さらなる捕獲をめざしております。生息情報があればご提供ください。また、捕獲参画へのご希望もお待ちしております。

## こちら駐在所



です

### ■夏山遭難の防止 山登り 体力・技量を考えて

山の雪解けとともに、登山やハイキング等で山に出かける機会が多くなります。山岳遭難を未然に防止するため、次の点に注意しましょう。

- ① 登山は、自分の体力と技量にあった山を選び、ゆとりある計画と十分な装備で安全な登山を心掛けましょう。
- ② 登山計画書を作成し、家族や職場のほか、最寄の警察署や交番・駐在所にも提出しましょう。
- ③ 経験豊富なリーダーのもと、複数人での登山に努め、単独登山は控えましょう。
- ④ ヒグマとの遭遇を避けるため、あらかじめヒグマの出没情報を確認するほか、人の存在を知らせるため音を出しながら歩きましょう。
- ⑤ 万一、遭難したときのために、携帯電話などの通信手段を携行しましょう。



占冠駐在所  
56-2110